

つたえるけん 諫早市



季節の花畑が
フルーツバス停の
かわいらしさを
盛り上げています

今月のつたえるひと **藤川秀昭**さん

諫早市小長井町出身。浄土真宗寺院の浄真寺第14代住職、社会福祉法人の理事長や保育園園長などを務めながら、小長井の活性化のためにさまざまな地域活動に取り組む。



フルーツバス停

イチゴやメロン、ミカン、スイカ、トマトの全5種類16基のフルーツを模したバス停が国道207号線沿いに14か所設置されています。イチゴの種やメロンの蔓、ミカンやトマトの枝葉まで、左官職人の技で精巧に作られています。



山茶花高原ハーブ園

ピクニックパークに隣接するハーブ園には約250種類のハーブが植えられていて、香りの館にはハーブの苗やグッズの販売のほか、レストランなどがあります。



小長井のオガタマノキ
樹齢1000年以上とされ、一般のオガタマノキよりもはるかに大きく、根株の幅3m、樹高は17mあり、日本一のオガタマノキとして国の天然記念物に指定されています。



山茶花高原ピクニックパーク
ハーブ園



諫早湾漁協小長井直売店

諫早市小長井支所

小長井のオガタマノキ

小長井文化ホール

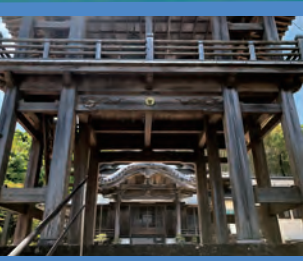
諫早湾漁協小長井直売店

有明海でとれた新鮮な魚介類を中心に、山の幸や小長井の特産品を多数販売しています。2~8月は有明海で取れたアサリ、11~3月の牡蠣の季節にはかき焼き小屋もオープンします。また、3~5月には2012年「第1回かき日本一決定戦」で優勝した小長井牡蠣「華連」が販売されます。



浄真寺

1598年、柳川藩の武士・田川数衛が仏門に入り、「端坊」と名乗り、その後、「浄真」に改名。1600年、鍋島勝茂公の命により、本願寺派の浄真寺を創建したのが始まりと伝えられています。



井崎のフルーツバス停と花畑は 空間と時間の旅が交わる交差点

諫早市小長井町は、佐賀県との県境にあり、多良連山を背に、有明海に面した自然豊かな地域です。しかし、人口の流出で青年団や婦人会が解散するなど、地域の活気がなくなっていく状況を目の当たりにしました。そこで、2015年に仲間と「小長井プロジェクト」を立ち上げ、地域に明るい話題を提供しようと、有明海と雲仙岳を望む絶好の地である井崎地区のフルーツバス停そばに季節の花を植えることにしました。20アールほどの休耕田を耕し、肥料をやり、種をまくなど、人力での作業は骨が折れますが、みなさんの協力で素晴らしい花畑が生まれました。



イチゴとメロンのバス停と花畑(夏はひまわり)と一緒に撮影できる

話題になり、県内外はもちろん、海外からも人々が観光や撮影に訪れるようになりました。旅人にとっては、珍しいフルーツのバス停という「空間」と、季節の花という「時」の流れを同時に楽しめるようになり魅力が増えたのだと思います。

小長井に多くの人が訪れると地元の人々が喜び、新しい風が吹くことでまちが元気になります。新聞やテレビに取り上げられたおかげで、バス停の掃除をする人やパンジーなどの花を自主的に植える人たちが増えました。

また、「新日本歩く道紀行(みち旅)100選」に認定されたことをきっかけに地元中学生に「ときめきフルーツバス停通り」という名前を付けてもらうなど、さらなる情報発信にも力を入れています。今後はさらに多くの住民と協力して小長井を盛り上げていくのが目標です。

小長井の夏の伝統行事 こながいまつり

昔使われたスラという石材運搬用のソリを使い、180kgの石を引き、タイムを競うスラ引き選手権が名物です。また、地域の伝統芸能や小長井音頭が披露されます。



日時:8月29日(日)12時~18時
場所:小長井文化ホール前広場
問合せ:こながいまつり実行委員会
☎0957-34-2966

小長井ふるさと巡り 健康ウォーキング

健康づくりを目的に、5~6kmのコースを歩いて巡ります。今年は、小長井支所を出発し、「長戸鬼塚古墳(県指定史跡)」を目指します。



日時:9月25日(土)
集合場所:諫早市小長井支所
参加費:100円(保険料、中学生以下無料)
問合せ:大会実行委員会
☎0957-34-2111

小長井のお土産

フルーツバス停グッズ

マスキングテープや革細工のキーホルダー、コースターなど、フルーツバス停をモチーフにしたかわいいグッズが諫早湾漁協小長井直売店や山茶花高原ピクニックパークなどで販売されています。



表紙のはなし『山茶花高原ピクニックパーク』

高原からの眺望が良く、有明海の向こうに雲仙岳、遠くは熊本までを見渡せます。園内には高原モノレールでつながった2つの芝生広場があり、ローラースケート、パターゴルフなどの遊具施設も充実しています。

※イベントは中止になる場合があります